韦	7为	2総合計画	事務事業評	性値ジート	平)	或23年度						(様式1)
		計名	子ども会り	助成事業						担当部	次世代育成	部
		般会計 □ □								担当課	中央児童館	_
款		項目								等長名	本間 由美	f
3	1	2 2								作成者	田村 研一	
_		第7次 総合計画	分野 基本施策 施策の内容		全 育成・子育で)居場所づくり							
P L A N	A 事業概要	的	地域で実際 し、より活 う る。	祭に活動する。 発な活動がで	単位子ども <i>会</i> きるように初	きを育成 捕助す	主たる内容	デキ数1。 ご員 る。	も会活動 数が50人 3,000円	4位子ども か費13,000 大を超えた 3に超えた	会(50人まで) 円を補助する。 単位子ども会に 人数×100円を対	ごとに子 また、会 は 加え補助す
IN		対象者	子ども会	 E								
			直営	位置	関連計画	刈谷市次世代	4 育成古	埋行動計i	画			
				 置 づ け			八月八人	1及1」3月11	<u> </u>			
		事業期間	S36~	け	根拠法令	児童福祉法						
		子ども会活 ことにより、 な育成の機	年度実績 舌動費を補助 子ども達の健 会として多くの の開催を支援	≧全 こと カ子 な育	21 年度 ども会活動費 こより、子ども 成の機会とし 会行事の開係	を補助する 達の健全 て多くの子	子ど [:] ことに。 な育成	22 年度等 も会活動費 より、子ども の機会とし 行事の開係	を補助き達の健して多くの	全 の子	23 年度 子ども会活動 ことにより、子ど な育成の機会と なも会行事の開 る。	きを補助する も達の健全 して多くの子
D	B 事 業	成果 (できたこ と)	刈谷市内(こある単位子と	ども会に活動	費補助金を交	付し、地均	或の子ども	の健全	育成を支持	爰することができ	t=.
0	実	課題 (できなかったこと)	子ども会会	⊱員数の減少♪	及び単位子ど	も会の解散が	みられる	5				
			指標名	手尓			実	漬値			目標	標値
			扫综石	ነ ተህነ		20 年度	21	年度	22	年度	23 年度	25 年度
		子ども会会員	数 			6,490人		6,387人		6,250人	6,300人	6,350人
		他市との比	ú 較検証									
		総事業二	コスト	20年度	21年度	(決算		23 年			平成22年度	
	С	単位	<u></u> 2:千円	(決算)	(決算)	()	₹ / 5,246			10 台扣厶	事業費内訳 :、補助及び 	1,622,100 円
	事		生弗	1,649	1 1	643	1,622		776	交付金	:	
	業	事業		1,510	.,,		,	.,			合計	1,622,100 円
		財 特定 一般				0	0		0			
	ス	732			1,	643	1,622		776			
		職員人					3,624		807			
	7	建	全体事			備考	(補助	名称等)				
		₹	全度以降の第									
		* 24	年度以降の	尹耒貸兄込								

第	7次	ス総合計画	事務事業	評価シー	 	平成2	23年度						(様式1)
	会	計名	放課後	児童健全	全育成事	業					担当部	次世代育成	部
		投会計	VIII VIII II VIII VIII VIII VIII VIII								担当課	中央児童館	
款		項目									課等長名	本間 由美	子
3		2 2									作成者	江坂 隆	
0		第7次総合計画	分 基本施 施策の	迹策 次t	止安全 世代育成・子 ごもの居場所		爰						
P L A N	A 事業概要	的	学生低学统	が労働等に 年児童に対 育成を図る。	し、家庭的	庭にいな な雰囲気	い小の中	主たる内容	対無開記	象児童 設日 用時間	小学1年 小学1年 日曜日、 末年始ま 下校時が		5日及び年
		対象者	児童										
		実施方法	一部委	 託	位置関連	計画メ	川谷市次世	代育成支	援行動計	画			
		事業期間	S55		ヴー根拠		見童福祉法	放課後	見竜クラブ	ガイド	ライン		
					.,,	72 10					, , ,	00 年度	<u> </u>
)年度実績 労働等によ		保護者が	年度実施			<mark>22 年度</mark> 者が労働 ⁹		り尽	23 年度 保護者が労働	
		間家庭にい家庭的な雰	ない児童に	こ対し、	間家庭にい家庭的な雰	ない児童	に対し、	間家庭	にいない	児童に	対し、	間家庭にいない家庭的な雰囲気	児童に対し、
		な育成を図	ることがで	きた。	な育成を図			な育成	を図ること	ができ	きた。	な育成を図る。	, OV IT CIZE I
	В												
	事	成果	児童クラ	ラブの活動を	通じて児童	の健全育	育成を図ると	ともに、化	保護者の予	子育て	と仕事の両	立を支援すること	:ができた。
D	業	(できたこ と)											
	実) î	为各类	ケの世士に	ついての怜	=1+7							
0		課題	刈水子	年の拡大に [・]	つい この 侠 i	i) 9 O 。							
	績	(できなかったこと)											
									·+ ·+				T 1-1-
			指標	名称			 O 年度		漬値	0	0 年度	目標 23 年度	
						2	U年度	21	年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		児童クラブ登	经最者数				770人	,	747人		732人	799人	900人
		他市とのは	比較検証										
		総事業二	コスト	20年	-	1 年度		年度	23 年			平成22年度	
	С	当	_ 立:千円	(決算)		決算)	(決		(予算			事業費内訳	
	事				01	07.10		85,320	128		7 賃金 8 報償9	*	73,511,328 円 33,000 円
	業		業費	67,5	01	67,184	4	79,521	122	,/19	9 旅費		57,160 円
	未	財 特定	財源			49,488	8	55,724	55,	,798	11 需用第 12 役務第		3,476,152 円 971,548 円
		源 一般	財源			17,69	6	23,797	66	,921	13 委託料	화	173,250 円
	ス	職員人	件費					5,799	6	,090	14 使用料	料及び賃借料 合計	1,298,799 円 79,521,237 円
	7	建	全体事	事業費			備き	(補助	名称等)				
		#		の累積事業費	_								
		業 24	4年度以降(の事業費見	込								

第	7次	然合計画	事務事	業評価シー	-	平	成23	年度						(様式1)
	会	計名	ーツ木	児童クラ	ブ智	管理運営	事	業				担当部	次世代育成	
		股会計	-				- -					担当課	中央児童館	
款		項目										課等長名	本間由美	子
3	3	2 2										作成者	江坂 隆	
Р		第7次総合計画	分 i 基本が 施策の	施策 次t		章 育成・子育で 居場所づくり								
L	A 事業概	目的	学生低学	が労働等に、 年児童に対 育成を図る。	し、 🧃	昼間家庭にし 家庭的な雰囲	いない 囲気の	中	主たる内容	成る谷子	を図る 市社会 ブの管	。指定管理 福祉協議会 理運営を行	舌動を通して児重 理者として社会礼 会を指定し、一つ うう。 量祉センター内	a祉法人刈 📗
Ν	要													
		対象者	児童											
		実施方法	全部委	託	位置	関連計画	刈名	\$市次世代	代育成支	援行動計	画			
		事業期間	H10	\sim	づけ	根拠法令	児童	置福祉法、	放課後!	見童クラブ	゙ガイド	ライン		
		2) 年度実	績		21 年度	実績		,	22 年度	実績		23 年度	計画
		指定管理 法人に を指列し、 の管理運 り、保護 間家庭に	理者として社市社会福祉一ツ木児重営を行うことが労働等にいない児童	t 会福祉 t 協議 グ ぎ クラブ とにより 昼 こより 昼 の 健全	法をおり、保 のり、保 の、保	定管理者とし 別谷市社会 定し、一ツ木 理運営を行っ 護養が労働 庭にいない」 を図ることが	て社会福祉は見からい。	協議会 クラブ こより昼)健全	指人 法 指 大 指 管 保 に で に 家 に に の り 、 の に の に の に の に の に の に の に の に の に の	管理者とし、一ツ木は一切を持ちます。 一ツ木は一ツ木は一切を行ります。 では、一ツ木は、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切で	て社: 福祉性 に児童! うこと! 動等に 児童の	協議会 クラブ こより昼 ひ健全	指定管理者と 法人刈し、一ツス を指定理運営を行 の管理運営を行 年4月かりがね 完成に伴い、2・ 一ツ木児童クラ	して社会福祉 に福祉協議会 に児童クラブ にう。平成23 児童クラブの 児童の児童が し人の児かりが
B 成果 指定管理者として社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会を指定し、一ツ木児童クラブの管理運営を行うことにより、の健全育成を図るとともに、保護者の子育てと仕事の両立を支援することができた。												とにより、児童		
D	業	(できたこ と)	-											
0	実績	課題 (できなかったこと)	理運営体	児童クラブは 本制への移行	· 、平 準備	或24年度に していく必要	平成ル	小学校敷 [‡] る。	地内に移	転し、平月	或児童	クラブにな	る予定であるため	の、市直営の管
									実	績値			目標	票値
			指標	票名称			20	年度	21	年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		一ツ木児童	クラブ登録	者数				63人		65人		64人	45人	55人
					_									
他市との比較検証														
		総事業	コスト	20年8(決算)	ž	21 年度 (決算)		22 年(決算		23 年 (予算)			平成22年度 事業費内訴	
	С	単	位:千円	(八 昇)	1				6.389		,784	13 委託#		
	事	声	 業費	4,9	50	.5	012		4,939		,764	10 安武	合計	4,939,248 円 4,939,248 円
	業	サ サ ニュー・ウェ	来頁 E財源	.,0			455		4,050		,122			
	\Box	短	段財源				557		889		,122			
	ス	 職員人			+	<u> </u>			1,450		,523			
	7			事業費				備考		名称等)				
		建22		の累積事業費	B))	.,,,,,,,,	/				
		業 2	4年度以降	の事業費見	込									

第	7次	然合計画	事務事	業評価シー	1	平	成23年度						(様式1)
	会	計名	なのは	な児童ク	ラフ	が管理運	堂事業			担当	部 次	7世代育成	部
		投会計	0.00	. 0.70 7		L ~				担当		央児童館	
款	7	項目								課等長	名本	間由美	子
3	3	2 2								作成	<mark>耆</mark> 江	坂 隆	
P L A	A 事業概要	第7次総合計画	施策の 保護者 学生低学	施策 次t	ごもの。 より昼 し、家	成・子育て 居場所づく ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	いない小	主たる内容	成る 社を を名	記童クラブで定 を 経 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	管理者と のはな児 年4月かり	して市川商 童クラブの 5日高小学	i事株式会)管理運営 交校舎内に
		対象者	児童										
		実施方法	全部委	託	位置で	関連計画	刈谷市次世	比代育成支	:援行動計	画			
		事業期間	H14	.~	け	根拠法令	児童福祉法	、放課後	児童クラブ	ガイドライン			
		2) 年度実	績		21 年度	実績		22 年度	実績		23 年度	計画
	В	株式会社。 児童クラフ ことにより により昼間 童の健全 きた。	育成を図る	なのはな 営を行う ・労働等 ない児 ことがで	株児こに童さた。	会社を指定 クラブの管理 より、保護 り昼間家庭! 建全育成を	図ることがで	株式会によりにより、	会社を指定します。 ・ラブの管理より、保護・基間家庭にます。 を育成を	図ることがで	設ブた管会理たのに理社運。	伴い、なのに指定ではない。 指定はな児はなりません。 とまではない。 とまでは、リント	童館の指定 川商事株式 見童館の管 いくこととなっ
D 0	事業実績	成果 (できたこと) 課題 (できなかったこと)	るとともはなのは理運営は	に、保護者の	子育で `は、 ヨ	てと仕事のi ヹ成23年度	両立を支援す。 から日高小学	ることがで	きた。				健全育成を図
								実	績値			日標	標値
			指標	票名称			20 年度		年度	22 年度	2		25 年度
		なのはな児	童クラブ登	録者数 			46,		51人	42		50人	56人
		他市との	比較検証										
		総事業	コスト	20年	麦	21年		年度	23年			F成22年度	
	С	当	位:千円	(決算)		(決算)) (決	算)	(予算)			事業費内訳	
	事				00		200	7,073		13 委	託料 合 計	 	4,897,920 円 4,897,920 円
	業		業費	4,8	ยช	4	,898	4,898			щн		.,557,520 1
		財	Z財源			3	,207	3,517					
		\ 	別源			1	,691	1,381					
	ス	職員人	件費					2,175					
	7	建	全体	事業費		-	備	考 (補助	名称等)				
			2 年度迄	の累積事業費 の事業費見									

お	7 沙	2総合計画	事務事業	平価シート	平月	或23年度						(様式1)
	会	計名	児童クラ	ブ施設整値	備事業				担当	部 次世	! 代育成	部
		股会計							担当		児童館	
款		項目							課等長	名 本間	由美	子
3	3	2 2							作成	<mark>善</mark> 江坂	隆	
Р		第7次総合計画	分 野 基本施策 施策の内	次世代首	き 『成・子育で』 居場所づくり							
L	А	目	敷地内に児	童の安全と利(童クラブ施設の 育成を図る。	更性を考慮し D建設整備を	ン、学校 E行い、	主 <i>t-</i>	カ東	学校敷地内に いりがね児童 月日児童クラ 学校の校舎整	クラブ ブ		
А	事業	的					主たる内容	児童	- 校の校音盤 望クラブ 1高児童クラ		(文古) (1)	- 姓
N	概要											
		対象者	児童									
		実施方法	直営	位置	関連計画	刈谷市次世	代育成支	援行動計画	画			
		事業期間	H20~	づ	根拠法令	児童福祉法	、放課後	見童クラブ	ガイドライン			
		20	年度実績	-	21 年度	実績	,	22 年度第	実績	2	3 年度	計画
		実施設計・	••5施設	実施	設計・・・2施 クラブ建設・	设 • • 2 体 弧	実施設	:計・・・2施 ラブ建設・	设 2体型	児童ク [・]	ラブ建設	・・・3施設
				九里	フラン 建設・	3.他改	児童ク	ラブ技舎内	· • 2.加設]整備 • • 1施			
							nx					
	В											
	事	成果	小学校敷	地内に児童クラ	がで建設・	を備することに	より、放設	後児童の	健全育成が図	られた。		
D	業	(できたこ と)										
	実	 課題	仮本の雪	要予測に即した	- 旧帝カラブ/	の建筑. 弘修	+両の等5	とがせめた	<u></u> h Z			
0	う 績		付木の布	安了側に即した	- 光里ソフノ(の注案・以下	山画の東方	ヒル・水のつ	110。			
	禎	(できなかったこと)										
							=	漬値			目標	
			指標名	3称		20 年度		年度	22 年度	23	年度	25 年度
		旧会カニゴ粉										
		児童クラブ数				15クラフ	, 	15クラブ	18クラ	,	21クラブ	25クラブ
		他市とのは	比較検証									
		総事業二	17 L	20 年度	21 年度	22	年度	23 年	变	平点	以22年度	
				(決算)	(決算)	(決		(予算)			業費内訳	
	C	单位 ————————————————————————————————————	立:千円			1	35,572	217,	11 1113			1,069,875 円
	事	事業	養	5,399	164,	967	131,948	213,	5 96 12 役 13 委			1,591,062 円 1,480,500 円
	業	特定	財源		8,	333	8,333	137,	300 15 I	事請負費		122,423,526 円
		財 一般	財源		156,	634	123,615	76,2		品購入費 合計		5,382,892 円 131,947,855 円
	ス	職員人	牛費				3,624	3,8	807			
	7		全体事	業費		備者	き(補助	名称等)				
		#	2 年度迄の第 1年度以降の	 表積事業費	302	,314 放課後		ブ室整備費	補			

ਨਾ	1 1/		س ا ه ا	尹初尹:	未可巡。	<i>/</i>	1 /	%ZU+/X					ハルー
	会	計名	ı	自動車	購入	等 事等	Ě				担当部	次世代育成	部
	<u>-</u> f	般会計	†	ш <i>э</i> л¬	-1117	,1 <u>1</u> ~					担当課	中央児童館	
款		項	Ħ								課等長名	<mark>s</mark> 本間 由美	7
3		2	5								作成者	江坂 隆	
Р		総総	第7次合計画	分 基本 施策の	施策		全 育成・子育で D居場所づくり						
Р				業務用	公用車の	の更新。				_ 老型	化した業務	用公用車(平成1	1年式力
L A Z	A 事業概要	的	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	象校	者を限				主たる内容	ц— ,	が、)を更	ី ស្	
			西方法	直営		位置		刈谷市次世	化育成支	坪行動計画			
			が関連に関連している。				j						
		尹未		H22 C年度実		l)	21 年度			22 年度実績	達	23 年度	计 面
			۷	J 牛皮夫	順		乙十一反	天順		上した業務用		23 牛皮i	i I 🕮
								_					
	В												
D	事業	(T	成果 きたこ と)		とした業剤	8用公用	車を更新し、ク	公用車の安全	性の向上を	を図った。			
О	実	===	果題										
	績	(で った	きなかこと)										
				t匕t	票名称				実績	責値		目標	
				181	汞□彻			20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度
		他市	5との.	比較検証									
		糸	事業:	コスト)年度 中算)	21 年度 (決算)		年度	23 年度 (予算)		平成22年度 事業費内訳	
	С		単	位:千円		(3+)	(人异)		1,000	「子子」	18 備品		1,000,000 円
	事		事	 業費					1,000		VIII AH	合計	1,000,000 円
	業	財		Z財源					0				
		財 源	一 船	段財源					1,000				
	ス	I	職員人	件費					0				
	7	建		全体	事業費	書		備き	子(補助	名称等)			
		建設事業	2	2 年度迄	の累積事	業費							
		業	2	4年度以降	の事業	費見込							

第	7次	総合計画	事務事業	評価シー	- -	<u> </u>	₹成23	年度						(様式1)
	会	計名	はばたる	き子ども	まっ	つり事業	Ę					担当部	次世代育成	
		投会計										担当課	中央児童館	
款		項目										課等長名	本間 由美	子
3	3	2 5										作成者	田村 研一	
Р		第7次 総合計画	分 引 基本施 施策の「	<mark>策</mark> 次		È 育成・子育で 居場所づく								
L	A 事業概要	的	ちに家族。	き子どもまと一緒に一 と一緒に一 れあいを深	·日楽し	を開催し、 しく遊んで	子ども もらい	nt- \`.	主たる内容	会広場	・人形 場・ブ 無料開 また、	劇・ぬりえ プラバン作り	を設を使用し、また ショーナー・ふれ リ・似顔絵・プラ フリスマス会を開 う。	しあい動物 ラネタリウ
Ν	女													
		対象者	児童∙⁴	保護者										
		実施方法	一部委託		位置	関連計画	」 刈名	谷市次世代	も おうな も	援行動計	画			
		事業期間	H2 ²	~	づけ	根拠法令	1月1	童福祉法						
					١٦						- ·-			
) 年度実績 スパナキの		1+1	21 年度 ぎた キス じ				22 年度		1 TL 7 Č	23 年度	
		はばたきク		を実施	はば	だたき子どもたきクリスト	マス会る	を実施	はばた	たき子ども きクリスマ	'ス会る	を実施	はばたき子どもはばたきクリスマ	7ス会を実施 ▮
		し、親子の <i>.</i> ことができた	ふれあいを こ。	深める	し、粉	見子のふれる ができた。	あいを	深める	し、親っことがっ	子のふれま できた。	かいを	深める	し、親子のふれる。	あいを深め
	В													
		成果	中央児童	童館の施設	を万道	量なく利用し	、行事	を行える。	よう催し物	勿の配置・	時間の	の検討、また	 :催し物の追加を	行った。
D	事		1 2 1 2 2 2			_ 0		21,7.20		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				13.5120
	業	(できたこ と)												
0	実	課題	交通児童	童遊園に来	園した	市民が中	央児童	館に来館	すること	が多いため	か、雨:	天の場合、	来館者が少なくな	ってしまう。館
	績	(できなか ったこと)	内でもつと	こも大きいえ	(会果7	室での催し	物の参	*加者が少	ない。					
		ったこと)												
									実	漬値			目標	票值
			指標	名称			20	年度	1	年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		来館者数						1,726人		1,811人		1,410人	1,900人	2,000人
		木贴日奴						1,720人		1,011人		1,410人	1,900人	2,000人
				海賊船	ムアド/	ベンチャーヤ	や移動	動物園なる	ど、他市っ	ではあまり	見られ	いない規模の	の催しを行ってい	る。
		他市とのは	比較検証											
		総事業ニ	コスト	20年		21 年 (決算		22 年 (決算		23 年 (予算)			平成22年度事業費内訳	
	С	単位	_ 立:千円	(庆异		((大)	3,295		.465	8 報償費		118,000 円
	事		W ##		764		765		758		800	8 報順到 11 需用	•	65,065 円
	業		業費		. 04								料及び賃借料	575,400 円
		財 特定	財源				0		0		0		合計	758,465 円
		□ 一般	財源				765		758		800			
	ス	職員人	件費						2,537	2,	,665			
	7	建	全体事	業費				備考	(補助	名称等)				
		₹	2 年度迄の											
			1年度以降の	の事業費用	込									

第	7次	総合計画	事務事業	き評価シ	<u>-</u> -	Ī	平成23	年度						(様式1)
	会	計名	中央児	童館管	9理事	業						担当部	次世代育成	
		投会計										担当課	中央児童館	
款		項目										課等長名	本間由美	子
3	3	2 5										作成者	江坂 隆	
		第7次_	分!		福祉安全									
		総合計画	基本施施策の			育成・子育で)居場所づく								
Р			20111											
			中央児	童館の施	設維持"	管理を行う	0			め、	、各種	点検や清掃	^{投機能を維持して} 骨、保守管理、警	いくた 警備委託等
	А	目							主	<u>を</u>	実施す	る。		
L	事								主たる内容					
	業	的							内宏					
А	概													
N	要													
		対象者	児童・	保護者										
				F1-H2 H		55×±=1=				15 (- 7) -1				
		実施方法	直営		位置	関連計画	山 刈名	谷市次世代	代育成支	援行動計	画			
		事業期間	S56	\sim	づけ	根拠法章	<mark>令</mark> 児輩	童福祉法						
		20	年度実績	主		21年	专実績		,	22 年度	実績		23 年度	計画
			館の施設金		中:	 央児童館σ				児童館の		≧般の	中央児童館の	
		維持管理を				管理を適り				理を適切			維持管理を適切	
	В													
	事	成果	中央児	童館の施	設を維持	寺管理する	ことに	より、利用さ	者に児童	厚生施設	として	 適切なサ-	-ビスを提供する	ことができた。
D		(できたこ と)												
	業	(ح												
0	実	課題	電力需	給の逼迫	に伴い	施設の節	電対策	を進める必	必要があ	る。				
	績	(できなか ったこと)												
		ったこと)												
									実	漬値			月 村	票値
			指標	名称			20	年度		年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		中央児童館和	山田老粉					83,081人		90,637人		85,992人	90,000人	90,000人
		中大元里邸1	刊用有数					03,001		90,037人		00,992	90,000	90,000
		他市とのは	比較検証											
		総事業ニ	コスト	20 4		21年		22 5		23 年			平成22年度	
	С	<u></u>	_ ½:千円	(決算	算)	(決算	<u> </u>	(決算		(予算			事業費内訴	
		十二	1 · TH					1	1,575	12	,945	11 需用		4,523,900 円
	事	事業	養	1:	2,266	1	1,504	1	1,575	12	,945	12 役務 13 委託料		272,798 円 5,267,708 円
	業	井 特定	財源				281		264		214		料及び賃借料	1,510,906 円
		財 — 般	財源			1	1,223	1	1,311	12	,731		合計	11.575.312 円
	ス	職員人							0		0			
	7		全体	1 学 弗			0	供 字		名称等)	J			
		建 設 事 22	王 14 引 年度迄の		学 專		0	順ち	(制助	白か寺)				
		事 2/2	年度这0				U							
		24	一一汉以阵	ッチ未見	TO KE									

												(様式1)
会	計名	ーツ木リ	見童館管:	理運営事	業					担当部	次世代育成	部
T					-							
_										課等長名	本間 由美	子
	2 5									作成者	江坂 隆	
	第7次 総合計画	基本施施策の内によりは原を増進を増進を増進を増進を増進した。	策 次世代 子ども 記童館の施設館 たべて情操を見 まし、情操を見	代育成・子育の居場 では、 のの居場 運ながる。 管に健全する。	くり ることがを通し	.τ 	主たる内容	会を開	副社協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	児童館の指 議会を指定	3定管理者として 3 し、児童館の管	- 川谷市社 5理・運営
	事業 期間	H10~	-	ブ	会 児童	童福祉法.	児童館	ガイドライン	,			
				_								-1
	子どもたち 援助、地域 支援を行い	に遊びや5 における子 、心身ともに	生活の - 育て 援 に健や 支	子どもたちに 助、地域によ 援を行い、心	遊びやst うける子 うりとも	生活の ·育て に健や	子ど 援助、 支援を	もたちに遊 地域におけ 行い、心身	びや生 ナる子 }とも!	育て c健や	23 年度 子どもたちに追 援助、地域にお 支援を行い、心: かに育成する。	stびや生活の ける子育て
事業実	成果 (できたこ と) 課題 (できなかったこと)	童の健康を	を増進し、情接	Rを豊かにした 	た。 平成小 ¹							
-								v=			C +3	≖ /→
		指標	名称		20	生			2	2 年度		25 年度
_					20		21	4-皮				
	一ツ木児童節	引用者数				24,988人		24,799人		25,277人	25,300人	25,500人
	他市との比	2較検証										
	総事業ニ	スト									平成22年度	
C	単代	7:千四	(决算)	(决算	₹/							
事			,		0.00:					13 委託#	•	3,900,107 円 3,900,107 円
			4,251		3,934		3,900	4,	309			
	特定	財源			0		0		0			
	源 一般	財源			3,934		3,900	4,	309			
ス	職員人	‡費					2,175	2,	284			
-			業費			備考	(補助	名称等)				
	設事22業24	2 年度迄の	累積事業費									
	一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	Registration of the state of	Recomplement of the control of t	Recompleted by 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	現金計	映会計	投会計	現金計	現金計 項 目 2 5	### 現	現	担当課 中央児童館 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日

第	7次	2総合計画	事務事業	美評価シ	ノート	7	平成23	年度						(様式1)
		計名	プラネタ	ッリウ.	ム管理	里運営事	業					担当部	次世代育成	部
		投会計										担当課	中央児童館	
款		項目										課等長名	本間 由美	}
	3	2 5										作成者	江坂 隆	
Р		第7次 総合計画	分 基本施 施策の	策		全 育成・子育 ⁻)居場所づ								
L A	A 事業概要	的		一般投的	・学習	育理業務及 投映を実施 を高める。			主たる内容	的[の て、	こ保守 番組の プラネ	管理を行う 製作につい タリウム教 投映番組と	を維持する。 へては、刈谷市教 材開発委員会に 学習投映番組を	で育研究会 芸託し
N		対象者	お名き	旨を限定	544°									
			刈豕乍	日で収入										
		実施方法	一部委	託	位置	関連計画	画 刈名	谷市次世代	育成支	援行動計	画			
		事業期間	S56 ⁻	\sim	づけ	根拠法章	合							
		20	年度実績	善		21年	度実績		2	22 年度	実績		23 年度	計画
		一般投映(学習投映() 長·小学4年 一般投映用 学習投映用	幼稚園、保 生・中学1: 番組の制	育園年 年生) 作	学習 長・/ 一般	投映(季節 投映(幼稚 小学4年生 投映用番紅 投映用番紅	園、保 中学14 組の制1	育園年 年生) 作	学習投 長·小 一般投	映(季節6 映(幼稚園 学4年生・『 映用番組 映用番組	園、保 中学1年 【の制作	育園年 手生) 乍	一般投映(季節) 学習投映(幼稚 長·小学4年生・ 一般投映用番組 学習投映用番組	園、保育園年 中学1年生) lの制作
D 0	B 事業実績	成果 (できたこと) 課題 (できなかったこと)	学習投	映を通し	て児童生		宇宙に	ついての理	解を深	めるととも			とができた。 討する必要があ	ა .
			均煙	名称					実績	漬値			目標	標値
			1日1示	一小			20	年度	21	年度	2	2 年度	23 年度	25 年度
		プラネタリウュ	ム入場者数	Ż				23,148人		27,870人		28,140人	28,500人	29,000人
		他市との比	比較検証											
		総事業ニ	コスト		年度	21年		22年		23 年			平成22年度	
	С	単位	<mark>_</mark> 5:千円	(決	异儿	(決算	F)	(決算 2:	3,020	(予算 ⁾ 20	,437	11 委田井	事業費内訳	
	事				9,583	1	0,475		0,698		,540	11 需用費 13 委託料	-	378,000 円 4,153,800 円
	業	事第			0,000			'				14 使用料	料及び賃借料 合計	6,166,125 円 10,697,925 円
	П	財工					511		531		360		디미	10,037,320
	コス	/32					9,964		0,167		,180			
		職員人任							2,322		,897			
	7	建	全体事					備考	(補助	<mark>名称等)</mark>				
		*	2 年度迄の 1年度以降の											

第	7岁	7総合計画 事務	事業評価シー		平成23年度					(様式1)
	会	<mark>計名</mark> 備品	等整備事	業				担当部	次世代育成	部
		投会計		-14				担当課	中央児童館	
影		項目						課等長名	本間 由美	子
3	3	2 5						作成者	江坂 隆	
		男 (次		祉安全						
		総合計画 基		₹世代育成・子育 ・どもの居場所づ						
Р				を整備し、施設の			夂	日帝館にない	 て必要な室内遊具	生の借口
	_	実を図	るものである		<i>万</i> 信 7 万 元			新整備を図る。		子子の)間口口
L	A	目				主 <i>t-</i>				
	事					主たる内容				
	業	的				容				
A	概									
	要									
N		-+								
		対象者 市月	*							
		実施方法 直営	ı	位 関連計	画 刈谷市次世	世代育成支	援行動計画			
		事業期間 S5	66~	づけ根拠法	令 児童福祉法	<u> </u>				
		20 年度	実績	21 年	度実績	,	22 年度実	績	23 年度	計画
		AEDボックス	× 115×	ロビーチェア		防犯力	メラ等の更新	f	AEDパッド、バッ	
		ソファー リラクションマット		屋外ベンチ 書架(オープン	•)		Dベビーチェ 児童館の卓			
	В									
	事		と維持管理の#	とめに必要な備品	品を更新・整備す	ることがて	きた。			
D	業	(できたこと)								
	実	課題 備品	の整備に当た	-ってけ 市民へ	のサービスを低	下させたし	新田で必要	最小限の面部	ic努める必要がる	あ る
0	績		100 走 帰10 当7.	2) (16, 11) 10, 1		10000	*#UM C %D. 34	.取行例及(7) 交流	110300000000000000000000000000000000000	<i>y</i> .0°
	帜	(できなかったこと)								
						宇	 績値		目標	医 仿
		打			20 年度		年度	22 年度	23 年度	25 年度
		中央児童館利用者	Ł'n		83,081,		90.637人	85,992人	90,000人	90,000人
			** 						30,000	30,0007
		他市との比較検	証							
		703	20年	度 21 年	F.G. O.O.	年度	23 年度	:	平成22年度	
		総事業コスト	(決算			算)	(予算)	•	事業費内訳	
	С	単位:千	F)			3,601	2,7	64 15 工事	請負費	903,000 円
	事	事業費		343	520	1,064	!	99 18 備品	購入費	160,680 円
	業	性定財酒			0	0		0	合計	1,063,680 円
	⊐	期 一般財源			520	1,064		99		
	ス	132773 1131			020					
	-	職員人件費	* = # =		<u> </u>	2,537 老 (結出)	2,6	00		
			本事業費 迄の累積事業	書	1 角 ²	<mark>考(補助</mark>	台州寺ノ			
		事 24年度1	との系領事業 人降の事業費別							
		_ · · · · · · · · · ·			-					

第	(7)	2総合計画	事務事業評価	シート	平月	或23年度					(様式1)
	会	<mark>計名</mark>	施設整備事	業					担当部		部
		般会計							担当課		
款		項目							課等長行		子
3	3	2 5							作成者	江坂 隆	
		第7次 総合計画	分 野 基本施策		育成・子育で						
Р			施策の内容	子どもの	居場所づくり)					
ľ			中央児童館の性・利便性の向)施設を整何 ロトを図る。	構し、利用者 、	の安全		利用	□央児童館の施 ■者の安全性・	設を必要に応じて 利便性の向上を図	整備し、
	А	目			•		主				
L	事						主たる内容				
	業	的					内。				
Α	概						台				
N	要										
. `		対象者	市民								
		実施方法	直営	位置	関連計画	刈谷市次世	化杏成支	埋行動計i	—————————————————————————————————————		
				づ			141%	1X 1 3/1 1			
		事業期間	H22~H2	23 け	根拠法令	児童福祉法	ı			1	
		20	年度実績		21 年度	実績	2	22 年度	実績	23 年度	計画
		該当事業な	に	該当	事業なし		デジタ ブース	ル放送対応 ター等設置	いっため エ事	(H22繰越分) 望遠鏡改修工事	≨(コンピュー
										タ制御による自	動導入)
	_										
	В	成果	中央児童館の)施設を整(曲することに,	より. 利用者の	安全性・	利便性の同	う上を図ること	 バできた。	
D	事		1 2 3 2 2 2 2	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
	業	(できたこ と)									
0	実	課題									
	績	(できなかったこと)									
		つにここ)									
			+L+= 12.5+				実績	漬値		目標	票値
			指標名称			20 年度	21	年度	22 年度	23 年度	25 年度
		中央児童館和	利用者数			83,081人		90,637人	85,992	90,000人	90,000人
		他市との比	レ 市六七全言で								
		וענטטקושן									
		総事業二	17	O年度	21 年度	₹ 22:	年度	23 年		平成22年度	Ę.
				決算)	(決算)	(決算	章)	(予算))	事業費内訴	
	C	単位	立:千円				1,650		15 工事		199,500 円
	事	事業	美費				200			合計	199,500 円
	業	特定	財源				0				
	⊐	財 一般	財源				200				
	ス	 職員人(牛費				1,450	1,	523		
	۲		全体事業	費		備老	(補助				
		建 設 事 22	2 年度迄の累積								
		業 24	年度以降の事業	養費見込							

注	子 都市施設			
款 項 目 課等長名 本間 由美元 3 2 6 作成者 江坂 隆 P 第7次 基本施策 施策の内容 福祉安全 次世代育成・子育て支援 子どもの居場所づくり 交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。 交通児童遊園の指定管理者として管理協会を指定し、施設の適正な管行う。 本間 由美元 本間 由美元 (すっ) で通児童遊園の指定管理者として管理協会を指定し、施設の適正な管行う。 (方) (方)	都市施設			
3 2 6 作成者 江坂 隆 P 第7次 総合計画 基本施策 施策の内容 基本施策 施策の内容 不どもの居場所づくり P 交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。 交通児童遊園の指定管理者として管理協会を指定し、施設の適正な管行う。 A 目 主たる内容	都市施設			
第7次	都市施設 理運営を			
果/火 総合計画 基本施策 施策の内容 次世代育成・子育て支援 子どもの居場所づくり 交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。	都市施設 理運営を			
P 施策の内容 子どもの居場所づくり 交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。 文通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。 文通児童遊園の指定管理者として管理協会を指定し、施設の適正な管行う。 大たる内容	都市施設 理運営を			
交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。 A 目 事	都市施設 理運営を			
る。 管理協会を指定し、施設の適正な管 主 たる 内容	理運営を			
事 的				
	-			
The second of				
対象者 児童・保護者				
10 2 N. W. H.				
実施方法 全部委託 関連計画 刈谷市次世代育成支援行動計画				
事業期間 S50 ~ が 根拠法令 児童福祉法				
20 年度実績 21 年度実績 22 年度実績 23 年度記	計画			
児童に健全な遊び場を与 児童に健全な遊び場を与 児童に健全な遊び場を与 児童に健全な遊び場を与 え、その健康を増進し情操を え、その健康を増進し情操を え、その健康を増	遊び場を与 第4111連続を			
た、ての健康を指述し情保を 豊かにする場としての交通 豊かにする場としての交通 児童遊園を安全で効率的に 児童遊園を安全で効率的に 児童遊園を安全で効率的に 児童遊園を安全で効率的に	しての交通 しょうしょう しょうしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく			
た、重要を対する。 管理運営した。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。	で効率的に			
B	めに祭理運営			
事	のに官任建名			
フェースコミによる宣伝や1000円高速等の影響により、施設の受入能力以上に人が集中し混雑することがある。	3.			
(できなかったこと)				
ったこと)				
実績値目標	目標値			
指標名称 20 年度 21 年度 23 年度 23 年度	25 年度			
乗物利用状況 997,647人 1,182,945人 1,275,778人 1,270,000人	1,270,000人			
他市との比較検証				
総事業コスト 20年度 21年度 22年度 23年度 平成22年度	平成22年度			
(決算) (決算) (決算) 事業費内訳				
/8,423 88,812 12 役務費	32,254 円			
事 事業費 59,171 73,216 77,336 87,670 13 委託料 合計	77,304,200 円 77,336,454 円			
 				
ファール				
ス 職員人件費 1,087 1,142				
人				
・ 建 主 体 争 乗 賃				
24年度以降の事業費見込				

弗	1沙	2総合計画	事務事業評	価シート	Ψ	成23年度						(様式1)		
		<mark>計名</mark>	施設整備	事業						担当部	次世代育成			
	_	股会計								担当課	中央児童館			
款		項目								課等長名	本間 由美	子		
3	3	2 6						作成者	江坂 隆					
Р		第7次 総合計画	分 野 基本施策 施策の内容		全 育成・子育て)居場所づく									
	А	目	交通児童遊 全性・利便性	望園の施設を を関したを図り		用者の安	施設でな				児童遊園は近隣市の中でも人気が高い あり利用者数も多いため、施設の消耗 も早い。多くの利用者が常に快適かつ 楽しむことができるように施設の整備 る。			
L	事						た。に努める。							
	業	的					主 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・							
Α	概													
N	要													
		対象者	児童・保	護者										
		実施方法	直営	位置づ	関連計画	画 刈谷市次世代育成支援行動計画								
		事業期間	S50~	し	根拠法令	児童福祉法								
		20	年度実績		21 年度	実績	2	22 年度	実績		23 年度	雲計画		
			連絡道路及で 設により交通			道路及び南 上川交通県	歩道橋排水工事			交通児童遊		園フェンスの整 :芝すべり台の		
		童游園が分	断されること	こ対 童游	園が分断さるため、交通	れることに対	・に対 ゴーカートコース補修			*		塗装(ドル		
		基本計画に	、交通児童遊園 基づき交通児	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画に基づ	き交通児童	エアコン取替工事壁面看板設置工事				712/17/17	,		
		遊園の総合的な整備を行っ 遊園の総合的な整備を行っ 管理人室改修工事 た。 た。 た。												
	В	成果	交通児童遊園の施設を必要に応じて整備を進め、利用者の安全性・利便性の向上を図ることにより、利用									日来な描加され		
	事	(できたこ	ることができ		ひ安に心しい	、金畑を延め、	刊用句の	女主注"个	川史王の	カリエを図っ	ることにより、何 か	ガイでは加ぐら		
D	業	(6)												
0	実	課題	利用者の安	R全性·利便性	上を継続的し	て確保していく	ため、計画	画的に施設	设の整値	備を進めて	いく必要がある。			
	績	(できなか ったこと)												
		ったこと)												
					実	漬値			目標値					
			指標名	林尔		20 年度	21	年度 2		2 年度	23 年度	25 年度		
		乗物利用状況	兄		997,647		1,182,945人		275,778人	1,270,000人	1,270,000人			
		//h -	ı.+±+∧=⊤											
		他市との比	上較快計											
		松声光 一	7 -	度 22 年度 23 年度				平成22年度						
		総事業コスト 20 年度 (決算) 21 年度 (決算)				(決算) (予算)			事業費内訳					
	С	単位: 千円			4,076		3,942		15 工事請負費		2,989,350 円			
	事	事業	養	260,513	247	,548	2,989	2,800			合計	2,989,350 円		
	業	井 特定	財源 財源	據		0	0		0					
	\Box	財 一般	一般財源 24		247	,548	2,989	2,800						
	ス		職員人件費				1,087		1,142					
	7	人生事世典				備之	備考(補助名称等)							
	理 王 体 事 乗 貸 22 年度迄の累積事業費 業 24年度以降の事業費目込					- (11)	ر کردارات (موسال کے سیا							
		業 24	年度以降の事						_					
						+			-					

第7次総合計画 事務事業評価シート 平成23年度 (様式									(様式1)					
	会	計名	備品整備事	業						担当部	次世代育成	部		
		投会計							担当課	中央児童館				
款		項目							果等長名	本間 由美	子			
3		2 6	6							作成者	江坂 隆			
Р		第7次 総合計画	分 野 基本施策 施策の内容		安全 代育成・子育て もの居場所づく									
LAN	A 事業概要	自	交通児童遊園 設にし、利用者		を更新し、魅 性の向上を図		主たる内容	施言	隣市の中でも人気が高い も多いため、施設の消耗 なった遊具を適切な時期 により、施設の魅力と安					
` `		対象者	児童・保護:	者										
		実施方法	直営	位置関連計画	刈谷市次	市次世代育成支援行動計画								
		事業期間	S50~		づけ根拠法令	児童福祉	法							
		20	20 年度実績		21 年度	実績		22 年度	実績		23 年度計画			
		定置式乗物]1台	Į	ンジン式ゴーナ 『上ハンドソー	ラート	定置	式乗物2台			整備予定なし			
					施設管理事業で	で実施)								
	В													
				の古くが	なった遊具を更	新し、安全性	生を確保する	るとともに、	施設の贈	魅力が増し	 、利用者数の増	加につながっ		
D	事	(できたこ と)	た。											
	業													
0	実	課題	遊具の設置実	績に基	づき、計画的に	整備更新し	ていく必要	がある。						
	績	(できなかったこと)												
			指標名称		-			績値		han orbe	票值			
			3018(01)		20 年度	21	21 年度 2		年度	23 年度	25 年度			
		乗物利用状況	勿利用状況				7人 1	. 1,182,945人		75,778人	1,270,000人	1,270,000人		
		他市との比較検証												
							22 年度 決算)				平成22年度 事業費内訳			
	С	単位	z:千円	\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ 	(7/34)		3,875	(3.34		18 備品購入費		3,150,000 円		
	事	重業	事業費 798 特定財源			3,150			合計 3,150,000					
	業	性定				0								
			一般財源			3,150								
	ス	職員人們					725							
	7	入 / · 声 #				信]名称等)						
		建 設 事 22	生産の累積			IVE		<u>, L. 19, A.)</u>						
		業 24	年度以降の事業											
							_							